

生活習慣病健診

～オプション検査について～

生活習慣病健診では、皆様のご都合に合わせて、ご自身で受診日、健診機関、オプション検査を選択する事が可能です。**オプション検査で「何を調べ、何がわかるのか」**を簡単にご紹介します。オプション検査を選択する際の参考にして下さい。

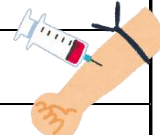





【オプション検査】

| | | |
|---------|---------|---|
| 婦人科検査 | 子宮頸部細胞診 | 子宮頸部の細胞を採取し、異常細胞（がん細胞を含む）の有無を確認する。異常な場合、 子宮頸がん や子宮内膜症等が疑われる。 |
| | マンモグラフィ | 乳房専用のX線検査器で乳房内部の異常を探る。異常な場合、 乳がん や 乳腺繊維腫 などが疑われる。 |
| | 乳房エコー検査 | 超音波により乳房内部を観察する。異常な場合、 乳がん や 乳腺繊維腫 などが疑われる。 |
| 消化器検査 | 胃部X線検査 | 上部消化管（食道、胃、十二指腸）のレントゲン検査。 胃がん 、 食道がん 、 十二指腸がん 、 胃潰瘍 、 胃ポリープ などを発見できる。 |
| | 胃管内視鏡 | スコープを口から挿入し、先端のビデオカメラで胃、食道、十二指腸の状態を観察する。 胃がん 、 食道がん 、 十二指腸がん 、胃潰瘍、胃ポリープなどを発見できる。 |
| | ピロリ菌検査 | ピロリ菌に感染しているか確認する。ピロリ菌は 胃潰瘍 や 十二指腸潰瘍 、 慢性胃炎 、 萎縮性胃炎 の原因になる。また、 胃がん の発症との関係も指摘されている。 |
| | ペプシノゲン | 血液中のペプシノゲン（胃の消化酵素）量の検査。異常な場合、 萎縮性胃炎 、 胃がん が疑われる。 |
| | 腹部エコー検査 | 超音波により腹部の臓器（肝臓、胆嚢、腎臓、膵臓等）の状態を観察する。 腹部のがん 、 肝硬変 、 結石 などが発見できる。 |
| | 便潜血 | 基本検査に含まれ無料 。便に血が混じっていないか調べる。陽性の場合、 胃・十二指腸潰瘍 、 胃・大腸がん 、 胃・腸大腸ポリープ 、 潰瘍性大腸炎 などの疑いがある。大腸がんの早期発見につながる。 |
| | 大腸内視鏡検査 | 大腸の中をカメラで観察し異常がないか調べる。 直腸がん 、 大腸がん 、 大腸ポリープ 、 大腸憩室 、 潰瘍性大腸炎 などが判断できる。（検査方法は次ページの補足を参照） |
| | 肝炎検査 | B型肝炎検査 |
| C型肝炎検査 | | 血液のHCV抗体を検査。C型肝炎ウイルスの感染状況を調べる検査。陽性の場合、現在 C型肝炎 か、過去にC型肝炎だったかはさらに詳しい検査が必要。 |
| 肝炎検査セット | | B型肝炎 、 C型肝炎 の検査セット |
| 甲状腺検査 | 甲状腺検査 | 血液検査で甲状腺のホルモンを測定する。高値の場合、 橋本病 、 甲状腺機能障害 など、低値の場合 バセドウ病 などの疑いがある。 |
| 肺検査 | 胸部CT検査 | 胸部の断層撮影を行い、肺、気管の状態を観察する検査。異常な場合、 肺がん 、 肺炎 などが疑われる。 |
| | 喀痰細胞診検査 | 痰の細胞の検査。異常な場合、 肺がん が疑われる。 |
| 脳 | 脳検査 | CT、MRIにより脳の状態を調べる検査。 脳梗塞 、 脳出血 が発見できる。 |



次のページもご覧ください

| | | | |
|------------------|--|---|--|
| 腫瘍マーカー | PSA | 血液中のPSAを検査。異常な場合は 前立腺がん が疑われる。 | |
| | AFP | 血液中のAFPを検査。 異常な場合は 肝臓がん 、 肝芽細胞腫 の他、 卵巣がん 、 辜丸腫瘍 などが疑われる。 | |
| | CEA | 血液中のCEAを検査。 異常な場合は 消化器系のがん が疑われる。 | |
| | CA-19-9 | 血液中のCA-19-9を検査。 異常な場合は 膵臓がん 、 胆道がん 、 肝臓がん 、 胃がん 、 大腸がん など 消化器系のがん が疑われる。 | |
| | CA125 | 血液中のCA125を検査。 異常な場合、 卵巣がん 、 すい臓がん 、 肝臓がん などが疑われる。 |  |
| アミノインデックス (AICS) | 男性AICS 5種 | 血液中のアミノ酸濃度を測定し、そのバランスからがんのリスクを評価する。 男性5種： 大腸がん 、 胃がん 、 すい臓がん 、 肺がん 、 前立腺がん | |
| | 女性AICS 6種 | 血液中のアミノ酸濃度を測定し、そのバランスからがんのリスクを評価する。 女性6種： 大腸がん 、 胃がん 、 すい臓がん 、 乳がん 、 子宮がん 、 卵巣がん | |
| | ※AICSではがんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。 所見があった場合には精密検査が必要になります。 | | |
| 心不全マーカー | NT-proBNP | 血液中のNT-proBNPを検査。 高値の場合、 うっ血性心不全 、 急性心筋梗塞 、 狭心症 、 心筋症 、 心肥大 、 心臓弁膜症 などが疑われる。 |  |
| その他 | 骨密度検査 | X線や超音波で骨の強さを測定する検査。 異常な場合、 骨粗しょう症 が疑われる。 |  |
| | 頸動脈エコー検査 | 超音波により頸動脈の状態を観察する検査。 動脈硬化 の進行状態が確認できる。 | |
| | 眼底検査 | 眼底の様子を撮影し、異常がないか調べる検査。 緑内障 、 眼底出血 、 網膜剥離 、 糖尿病性網膜症 、 高血圧性網膜症 などが発見できる。 |  |

補足) 大腸内視鏡検査方法

・カメラ付きのコードを肛門から挿入し、大腸の様子をモニターで観察する検査です。検査には2～4時間程度時間がかかります。
 (受診する医療機関によって異なります) ・大腸内視鏡検査では、検査前日に事前準備として、大腸内をきれいにする処置が必要になります。食物繊維の少ない食事を3食とり、水分を多く摂取し、夜に下剤を服用します。前日から余裕をもって準備ができる日程で検査を受けるようにしましょう。



※受診する健診機関により実施内容が変わる場合があります。

※健診機関によっては予約が早々に埋まってしまう場合もありますので、早めに予約される事をお勧め致します。

(出典：病院で受ける検査と数値がわかる事典)